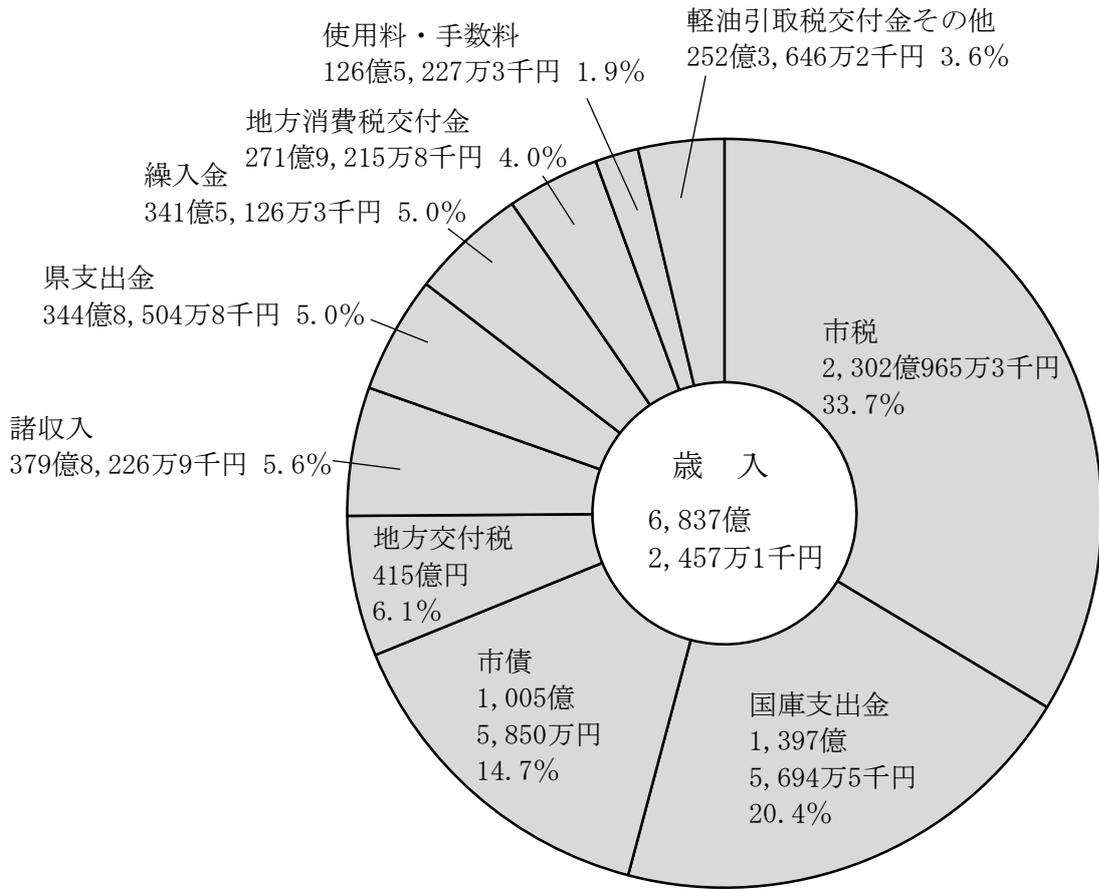
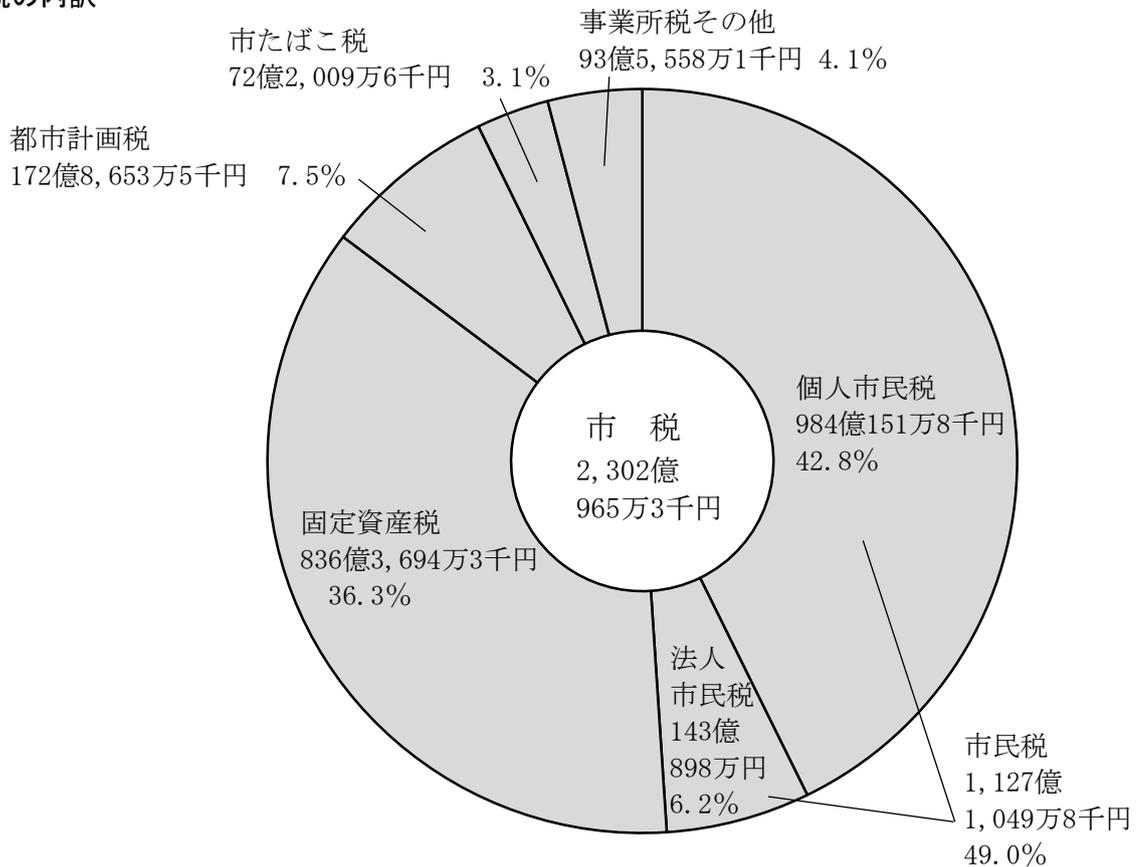


(3) 一般会計<歳入>

① 歳入の内訳

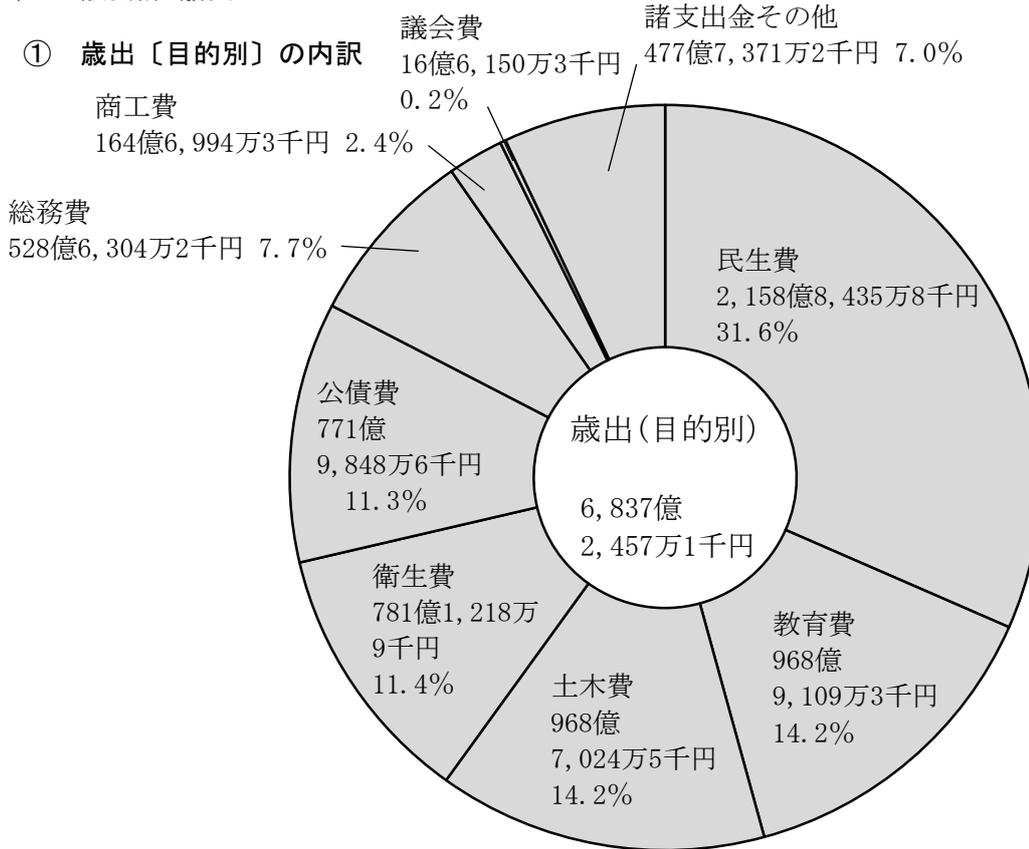


② 市税の内訳

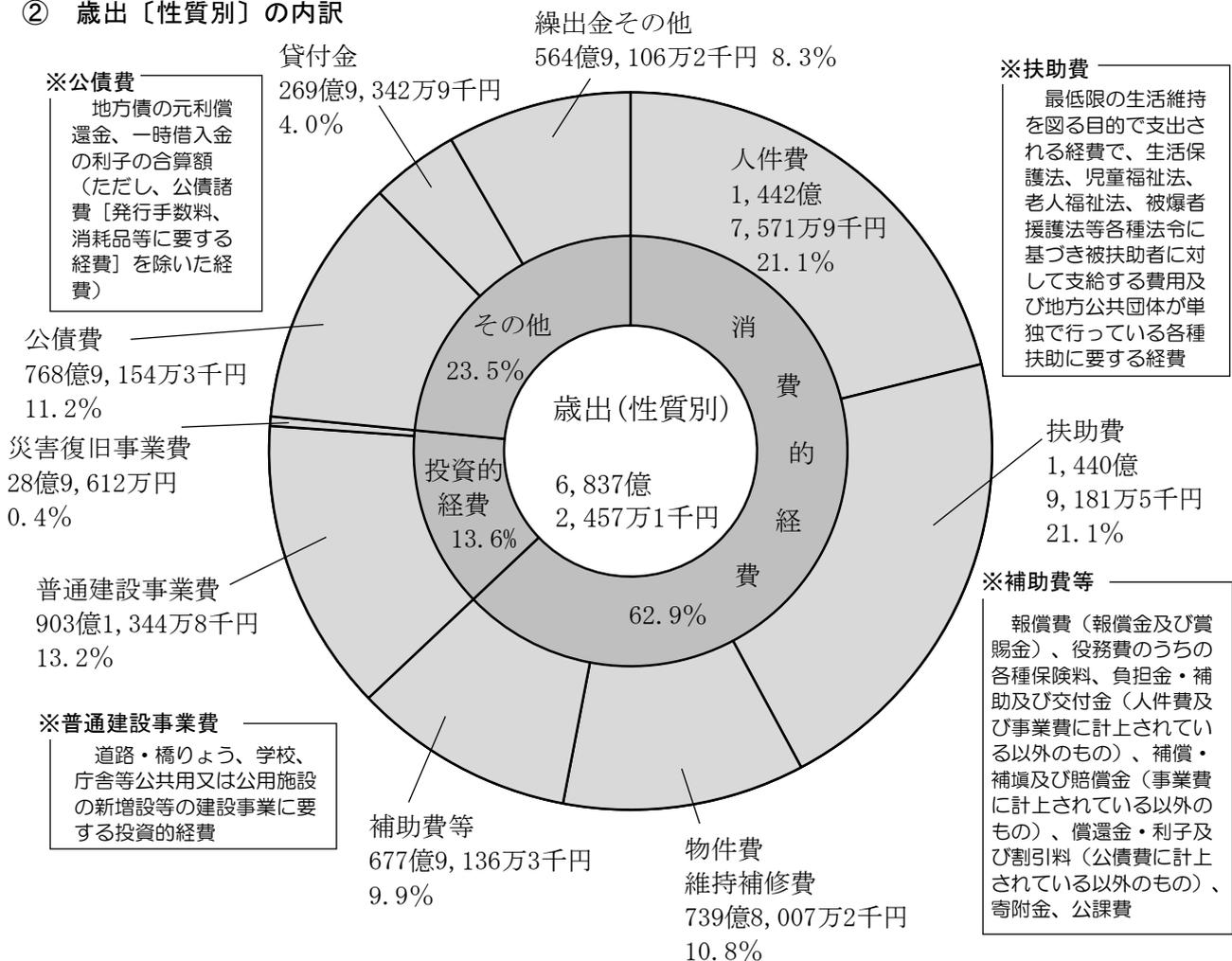


(4) 一般会計<歳出>

① 歳出〔目的別〕の内訳

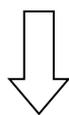
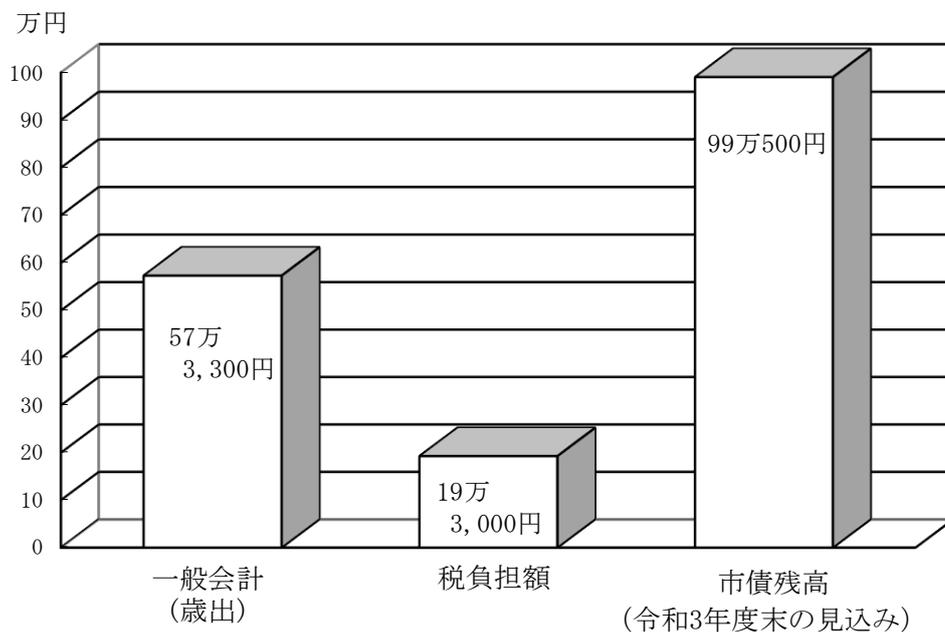


② 歳出〔性質別〕の内訳



## 2 市民一人当たりの金額

《人口：119万2,589人（外国人を含む。） 令和3年3月31日現在》



一般会計 (歳出) 《57万3,300円》の内訳	
☆民生費 (福祉の充実)	18万 1,000円
☆教育費 (学校教育の充実)	8万 1,300円
☆土木費 (道路・公園整備など)	8万 1,200円
☆衛生費 (保健の充実・ごみ処理など)	6万 5,500円
☆公債費 (借入金の返済)	6万 4,700円
☆総務費 (コミュニティの振興など)	4万 4,300円
☆商工・農林水産業費 (各種産業の振興)	1万 7,800円
☆議会費 (議会の運営)	1,400円
☆その他	3万 6,100円

### 3 主要事業の概要

#### (1) 「世界に輝く平和のまち」の実現に向けた取組

- ◎ 米国のニューヨーク市で開催されるNPT再検討会議やオーストリアのウィーン市で開催される核兵器禁止条約の締約国会議に出席し、核兵器廃絶を目指した取組を推進します。また、本年8月に本市で第10回平和首長会議総会を開催し、2020ビジョンの次のビジョン及び行動計画を策定するとともに、平和首長会議が次期ビジョンの目標の一つに「平和文化の振興」を掲げることを受け、毎年11月を平和文化月間と定めて平和コンサートなどのイベントを開催します。
- ◎ 『『迎える平和』の推進』については、「ヒロシマの心」を次世代に継承する若者による平和の誓いの集いや、核兵器禁止条約への市民の理解を深めるためのシンポジウムを開催するとともに、平和記念公園内にある旧中島地区被爆遺構の展示公開を行います。
- ◎ 「被爆体験の継承・伝承」については、ヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展を、オーストラリアのシドニー市のほか、オリンピック・パラリンピックに合わせ東京都内等で開催します。

#### (2) 「国際的に開かれた活力あるまち」の実現に向けた取組

- ◎ 「楕円形の都心づくりの推進」については、広島の新たなシンボルとなるサッカースタジアムの建設に向け設計等に着手するとともに、旧広島市民球場跡地イベント広場の整備を行う民間事業者を選定します。
- ◎ 「拠点地区等におけるまちづくりの推進」については、西広島駅北口地区において引き続き土地区画整理事業に取り組み、まちづくりの推進を図るとともに、西風新都の都市づくりを推進するため、西風新都環状線の梶毛南工区及び善當寺工区の整備を進めます。
- ◎ 「公共交通の充実強化」については、新交通西風新都線の整備に向け路線測量や地質調査を行うほか、広島駅南口広場の再整備等を進めます。
- ◎ 「自転車を生かしたまちづくりの推進」については、太田川沿いのサイクリングロードの環境整備を行います。
- ◎ 「体系的な道路網の整備」については、広島高速5号線のトンネル工事等の進捗にあわせて、事業を行う広島高速道路公社に対し出資及び貸付けを行うとともに、関連道路の整備を進めます。また、東部地区連続立体交差事業については、鉄道の仮線路工事に着手するなど、着実に事業を推進します。
- ◎ 「産業の集積・強化」については、地域商社機能を活用して圏域特産品の販売促進の仕組みづくりを行う事業者に対して補助を行います。
- ◎ 新中央市場については、民間活力を活用した建設に向け、事業者の公募・選定などを行います。
- ◎ 「誘客拡大と観光消費額の増大に向けた取組の推進」については、引き続き、主要な平和関連施設を巡るスマートフォン用コンテンツの活用等によりピースツーリズムを推進します。
- ◎ 「地域資源を生かしたまちづくりの推進」については、似島の活性化を図るため、似島臨海少年自然の家の整備に係る実施設計等を行います。また、比治山公園「平和の丘」基本計画に基づき、現代美術館の改修工事を進めるとともに、現代美術館へ続く公園の入口となるエントランス広場の整備工事に着手します。
- ◎ 広島広域都市圏の発展に貢献する人材を育成するため、新たに、圏域内の大学等に対し、市町及び企業等と連携した教育研究活動経費を補助します。

#### (3) 「文化が息つき豊かな人間性を育むまち」の実現に向けた取組

- ◎ 「若い世代の人材確保」については、新たに就職氷河期世代等を対象とした就職相談窓口を設置し、就職や転職に向けた伴走型支援を実施します。
- ◎ 「文化の振興」については、広島交響楽団等による様々なコンサートの開催や、広島ウインドオーケストラと連携した青少年を対象とする音楽教育プログラムの実施など、市をあげて「音楽のあふれるまちづくり」に取り組みます。また、音楽とメディア芸術を柱とした新たな総合文化芸術イベントの令和4年度の開催に向け、イベントを開催します。さらに、広島城の魅力向上を図るため、天守台石垣の現況調査のほか、三の丸のにぎわい施設の整備に向け、整備基本計画の策定や事業主体となる民間事業者の公募などを行います。
- ◎ 住民同士が支え合い、安全・安心に暮らすことができる地域を創り、持続可能な地域社会の実現を図ることを目的として、地域コミュニティ活性化に向けたビジョンを策定します。

- ◎ 地区社会福祉協議会と各種地域団体との連携強化を図るため、新たな基金を設置する市社会福祉協議会に対しその原資を出捐します。
- ◎ 「高齢者が安心して暮らせる社会の形成」については、高齢者の社会参加の促進などに資する高齢者いきいき活動ポイント事業を実施します。また、介護職の新規就業を促進するため、新たに、資格取得支援と就業支援を一体的に行う介護人材資格取得・就業促進事業を実施します。
- ◎ 「障害者の自立した生活の支援」については、精神疾病等の重症化を予防し、地域で自立した生活を継続できる環境を整えるため、重度精神障害者の通院に係る医療費助成制度を創設します。
- ◎ こども医療費補助について、より多くの子どもの健全な発育を更に促進するため、通院の補助対象年齢を小学6年生まで拡大するとともに、継続的な通院治療を必要とする未就学児の医療費の負担軽減を図るため、一部負担金の見直しを実施します。